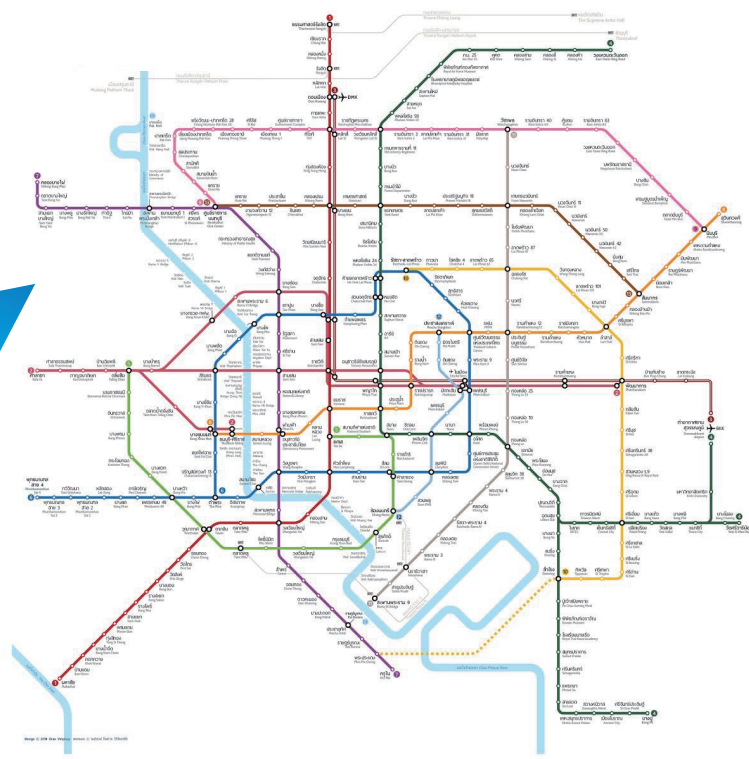


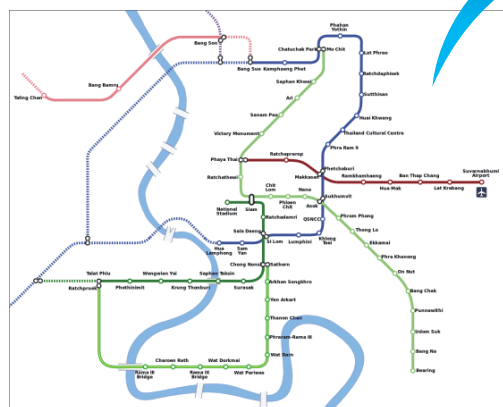
## 交通網の発展

2029年にはバンコク都市鉄道路線が現在(2018年12月)の約5倍となる14路線(ゴールドライン含む)総距離515kmとなる予定です。駅周辺のコンドミニアムの価格上昇が見込まれます。

2029年 完成予定路線図



2016年 路線図



Design © 2014 Oran Viriyincy



### 代表あいさつ

この度、2018年12月にLYDEX(リデックス)を開業いたしました。

バンコクにはすでに多くの不動産仲介会社がありますが、弊社はその中でもリセール物件の売買仲介に特化したサービスを目指しております。

私自身、日本とタイの両国で不動産業界を共に経験させていただいた身で言えることは、日本と比べタイの不動産取引や習慣は、賃貸・売買ともに大変自由度が高いです。

自由度の高い取引は好都合な反面、戸惑う場面も少なくありません。

特に不動産売買の正しい情報においてはインターネット上などにあまり出ておりません。不動産投資をお考えの際には入口となる購入時が一番重要です。

投資家の方にはきちんと利益を得ていただき末永いお付き合いをいただけるよう尽力いたします。小さな会社だからこそ可能な小回りの利く対応、誠実な営業を心がけます。

### 内村 友洋

Tomohiro Uchimura

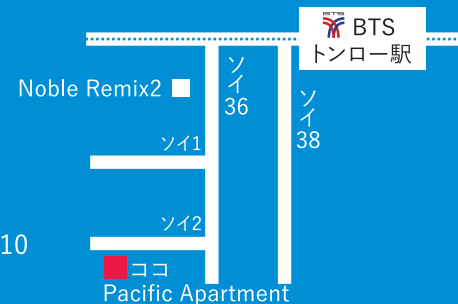
LYDEX Co.,Ltd 株式会社リデックス

☎ 02-005-7056 / 日本人直通 06-1979-0094

※日本から国際電話をお掛けの際は先頭番号0を(+66)へ変更しご連絡ください。

✉ info@bkk-lydex.com LINE 0898951846

13 Soi Naphasap 2 Sukhumvit 36 Road Klongton,Klongtoey,Bangkok 10110



バンコクで不動産なら

# Lydex

JAPANESE  
REAL ESTATE AGENCY



リデックスなら、オールサポート。

# 買いたい・売りたい・ 借りたい・貸したい

全てご対応致します



## 1 ワンストップサービスでラクラク

購入から運用、そして売却まで責任を持って長くお付き合いさせていただきます。  
バンコクの不動産のことであればすべて弊社にお任せください。



## 2 宅建有資格者が対応

日本とタイで不動産仲介を培った宅建有資格者が対応。日本人が  
対応するので、細かい疑問点も遠慮なくご質問ください。



## 3 幅広い物件のご紹介

売買物件は100万パーツ台から、投資用や居住用、リースホールド物件と  
幅広いリセール物件のご紹介。もちろん新築物件もご紹介しております。  
※賃貸物件のご紹介につきましては現在3万パーツ以上のアパートを主にご紹介しておりますが  
今後取り扱い物件を随時増やしていきます。



## 4 オリジナル制度コンサルタントフィー導入

物件購入時のコンサルタントフィーを従来の形式から改定し  
オリジナル制度を導入。諸費用軽減を実現。



## 5 その他ご要望のサービスにお応えします

契約・移転登記のみを代行するサービスや、オーナー様が日本に居住してい  
ても対応可能な物件管理サービス、物件内覧ツアーなどを設けております(有  
料)。その他、ご希望のサービスがございましたらお申し付けください。

日本よりも安く、**1000万円以下**で**駅チカ新築物件**が購入できますが...

## なぜ?! バンコクが海外不動産投資に人気なのか 進化を続けるバンコクの本物の魅力

### 維持費用に **税金なし**、単純明快な税金システム

日本と異なり固定資産税はなく維持費用は管理費(平均して㎡あ  
たり50パーツ/月額)と臨時請求されるメンテナンス費用程度で  
す。(2018年12月現在)

例:40㎡の1ベッドルームで1カ月2000パーツ(約7000円)  
日本だと固都税含め30,000円ほどはかかるかと思えます。  
※リースホールド物件は一部異なります



### 現地民 を対象とした不動産投資が可能

バンコクは高級車も多く走っておりタイ人のコンドミニウム購入意  
欲も非常に高いです。タイでも晩婚化や核家族化に伴い世帯数の  
増加、都市への人口集中が起こりタイ人によるコンドミニウムの需  
要も一定数あります。東南アジアの中で現地国民が購入意欲、能  
力共にあるのは非常に大きなメリットと言えます。

### 人とモノが集まる活気ある 国際都市

外国人観光客数が年間約4000万人に到達するとも言われる観光  
大国、タイ。在留邦人も毎年増え続け、数年以内に10万人達すると  
予測されます。(2018年現在)幅広いジャンルの日系企業が多数あ  
るので、あらゆるサポートが日本語で受けられ、情報収集も他国と  
比べ非常に容易な点も魅力のひとつです。



### 壮大な計画。更に進む 発展

先進国入りを目指す国家戦略「タイランド4.0」を掲げ外国企業の  
投資に過去最大の優遇措置を付与する新投資戦略「東部経済回  
廊(EEC)計画」が始動。アジアナンバーワンの高層ビル『Super  
Tower』(615m)、約4000億円投じるメガプロジェクト『One  
Bangkok』が2022年に完成予定と近代化が進んでいます。